



複眼力



永田円了

Expand Your Perspective

複眼力、それは凝り固まった既成概念に、複数の視点から光を差し入れることのできる力のことである。この力があれば、川の流れのごとく、人の考え方も澱むことなく流れることができる。

満開の桜を愛でると同時に、散る花びらも観る。欠点ばかりが目立つ人の中に、光る長所も観る。こういう力が備われば、人生も味わいのある深さにたどり着くこともできるのだろう。

ブレインストーミング

複眼力を習得する手法の一つにブレインストーミングがある。アレックス・オズボーンによって考案された会議方式のひとつで、集団思考、集団発想法ともいう。集団でアイデアを出し合うことによって相互交錯の連鎖反応や発想の誘発を期待する技法である。



〈ブレインストーミングの4大原則〉

1. 判断後回し Defer Judgment
2. 思考にタブーを設けない Free Wheeling
3. 質より量 Quantity breeds quality
4. ヒッチハイキング Hitchhiking

(他者の意見に便乗し、新たなアイデアを生み出すこと)

“あたりまえ”を斬る



オシドリは、本当に生涯仲良し夫婦(おしどり夫婦)なのか？ 実は、オシドリは、半年ごとにパートナーを変えて繁殖する鳥である。善人とは、いい人なのか？ いいえ、本当の善人とは、どこかで悪人になってもかまわないという覚悟をしている人である(武田鉄矢)。

“いじめ”は、制度や法律でなくすことができるのか。いじめっ子を徹底して処罰すればこの問題は解決するのか。いいえ、“いじめ”は、人間性の一部、誰もがつもっている闇の部分である(サンデル教授『白熱教室』)。このことに、気づかない限り、いくら犯人探しをしても解決しない。犯人は一人ひとりの意識の中にいるのだから。では、どうしたらいいのか？ このことに気づくと、これしかない。気づくことで、次の一步が自ずから出現する。

複眼力の問いと答え

なぜ夜は暗いのか？ 答えは、地球は回っているから。この問いと答えを、ホーキング博士が複眼力で書き換えた。なぜ夜は暗いのか？ → 「宇宙に何兆もの光る星があるのに、なぜ未だ夜を明るく照らさないのか？」
地球は回っているから → 「なぜなら、何兆もの星の光が、未だ地球に到達していないから」

生きることはむづかしい → だから、人生はおもしろい。だから人は成長し、進化する。

〈事例 DVD〉

オシドリは、生涯寄り添う仲良し夫婦か
武田鉄矢／本当の善人とは、
サンデル教授白熱教室／“いじめ”問題に取り組む
TED スーパープレゼンテーション『名指揮者に学ぶリーダーシップ』
Academy Award'2013、ミシェル・オバマがホワイトハウスよりライブ出演
1953年米映画「シェーン」より、複眼力で自分を知る The difference is I know it.
映画「Railways」より、複眼力の必要性 - “どうして看護師になったの？”
1950年、黒澤映画「羅生門」複眼のオンパレード、何が何だかわかんねえ
歌・レ・ミゼラブルより、「Suddenly」配役総出演



円了のホームページ: www.enryo.jp